



タブレットをつかうときのきまり 松江市立大野小学校1・2年

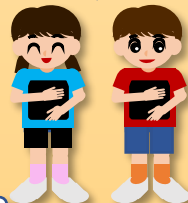
タブレットは、べんきょうするために つかいます。
ルールを まもって たいせつに つかいましょう。

たいせつに つかいましょう

- ・せんせいはなしをよくきいてから、つかいましょう。
- ・てをきれいにあらひ、てをふいてからつかいましょう。
- ・おとさなさいように きをつけて、りょうてではこびましょう。
- ・つくえのうえを せいとんしてからつかいましょう。
- ・がめんは つよくおさず、ゆびやペンでかるくおしましょう。



はこぶときは“あかちゃんだっこ”で



やさしく

保護者の皆様へ

タブレットを紛失させた場合や、学習目的以外で使用して故意に故障させた場合は、保護者に負担いただくことがあります。

おはなしを きくときは つかいません

- ・じゅぎょうちゅう、タブレットを つかわないときは、〇〇におきましょう。
- ・おはなしを きくときは、タブレットから てをはなします。



ほかんこについて

- ・ほかんこの まわりで あそばないようにしましょう。
- ・しまうときは、むきをそろえて トレーにいれ、タブレットに じゅうでんケーブルを さしこみましょう。



だいじなこと

- ・じぶんの タブレットのID (アイデイー) やパスワードは ひとにおしえません。
- ・カメラで ともだちを かってに とってはいけません。
- ・インターネットをつかうときは、せんせいといっしょに つかいます。



* こまったことや わからないときは、せんせいにしらせましょう。

